

# 「森の米蔵」が知事表彰を受賞

「おおいた 木の良さを生かした建築賞2019」

社会福祉法人 暁雲福祉会  
(丹羽一誠理事長、大分市)が  
玖珠町地方創生プロジェクト  
の一環として、平成30年6月  
に豊後森機関庫公園に隣接す  
る旧森南部米倉庫二棟をカフエ・  
レストランと多目的ホールへ  
とリノベーションした「玖珠・  
森のクレヨン／森の米蔵」の  
うち、「森の米蔵」が大分県  
木造住宅等推進協議会の主催  
する『おおいた木の良さを生か  
した建築賞2019』の優秀賞  
(大分県知事賞)をリフォーム  
部門にて受賞しました。

1月に表彰式が行われ、2月  
10日、宿利町長へ同法人より  
丹羽和美常務理事が受賞報告  
を行いました。

受賞に至っては、「地場産業  
の半ば象徴的な存在として80  
年以上前から建ちつづける旧  
森南部米倉庫の建築物として  
の価値を継承するため、柱や屋  
根架構などの構造体を再利用  
しながら、修復したという技術  
力と熱意の高さにとどまるだ  
けではなく、これを障がい者就  
労支援に用途変更して再生し  
ていることや、背後に隣接する  
こちらも貴重な大分県の文化  
的遺産である「豊後森機関車  
庫」の保存活用にも大きく寄与  
する計画として高く評価され  
たこと」(鈴木義弘選考委員長  
の講評を一部抜すい)が受賞の  
理由となっています。

現在、多目的ホールとして  
「森の米蔵」は開設以来、展示  
会、ヴァイオリンコンサート、  
ライブ、婚活パーティー、最近

では台湾鉄道管理局と玖珠町  
の姉妹交流の調印式など、様々  
な目的で、多くの人々が利用し  
ています。

丹羽和美常務理事は「『森の  
米蔵』をリノベーションし約1  
年10か月が経ちました。その  
間に様々な催しが行われ、県内  
外からの視察を多く受け入れ  
させて頂きました。今回の受賞  
を機に、さらに多くの方々  
に『森の米蔵』を活用して頂き、  
玖珠町の観光スポットとして、  
町民の皆さんと一緒に新たに  
玖珠町のものでたりを紡いで  
いけたら幸いです。」と受賞に  
ついての思いを話されました。



社会福祉法人暁雲福祉会 常務理事 丹羽和美  
(写真中央)、事務長 丹羽信誠(写真右)(敬称略)



表彰式の様子(令和2年1月20日)



『森の米蔵』(各種イベントに適した多目的ホール)



豊後森機関庫公園から見た『森の米蔵』

社会福祉法人 暁雲福祉会  
「ウインド2」

玖珠・森のクレヨン／森の米蔵  
玖珠町大字帆足449番地1

☎(72) 2424

## 蒸気機関車29612号定期清掃にご協力ください！

毎月第2日曜日、午前8時から、豊後森機関庫公園で「蒸気機関車29612号」の定期清掃を行っています。

これは、蒸気機関車を末永く綺麗に守るための活動です。多くの皆様のご協力をお願いします。なお、雨天の場合は、定期清掃は中止となります。

☎ 企画商工観光課 観光振興班 ☎(72)7153

